



2019年通期業績

Edenred、NextFrontier 戦略の初年度に過去最高水準の大幅成長を発表

2019年の収益は報告ベースで対前年同期比2桁の成長を記録

- 総収益は18.0%増の16億2600万ユーロ（対前年同期+13.8%）に
- 税引前利益は5億2,000万ユーロから5億5000万ユーロの間でEBIT指針に沿って、18.3%（対前年同期14.8%）増の5億4500万ユーロに拡大
- 純利益、グループシェア：22.9%増の3億1200万ユーロ
- 配当金の提案：1株当たり0.87ユーロ、2018年比0.01ユーロ増額
- 5億2400万ユーロの運用資金は30.9%ユーロ増加（対前年同期+16.5%）
- 7億8200万ユーロを買収に特化割当てした後、通期Net債務/EBITDA比率は1.9倍

2019年の業績はNextFrontier戦略の2022年までの年間財務目標と一致

- 営業収益：対前年同期14%増（年間目標：8%超）
- 償却前利益：対前年同期14%増（年間目標：10%超）
- フリーキャッシュフロー/償却前利益換算率¹：65%（通期目標：65%超）

Edenredは自信に満ちて新年度を迎え、NextFrontier戦略の

2020年の目標達成を見込んでいます

EdenredのBertrand Dumazy（ベルトラン・デュマジー）会長兼最高経営責任者（CEO）のコメント：「NextFrontier（ネクストフロンティア）2019-2022戦略の初年度である2019年は、営業とイノベーションの強い推進力に支えられ、Edenredの新記録更新の年となりました。グループのすべての事業ラインと地域で2桁の成長を達成しました。サービスと決済のプラットフォームを基盤とする独自のモデルにより、毎日85万以上の契約企業を通じて200万の加盟店と5000万人の企業従業員をつないでいます。当社の従業員1万人は、新しい消費者動向と密に対応したデジタルソリューションを提供し、ビジネスをより安全かつ効率的で利用者が使いやすい経済圏にすることに全力を注いでいます。当社は自信を持って2020年の業務をスタートしており、NextFrontier戦略の下で財務目標の達成を見込んでいます」

¹ 特定の規制と方法に基づいています。

2019 年通期業績

ベネズエラの現状を鑑み、対前年同期業績と為替の影響については当該国を除外して計算しています。

2019 年連結財務諸表²は、2020 年 2 月 25 日に取締役会で承認されました。

2019 年の主な財務指標

(単位：百万ユーロ)	2019 年	2018 年	% 比較 (実績ベース)	% 比較 (対前年同期)
営業収益	1,570	1,327	+18.3%	+13.9%
その他の収益	56	51	+10.4%	+11.0%
総収益	1,626	1,378	+18.0%	+13.8%
償却前利益	668	536	+24.8%	+13.8%
営業税引前利益	489	410	+19.3%	+15.3%
その他の収益	56	51	+10.4%	+11.0%
税引前利益	545	461	+18.3%	+14.8%
連結当期純利益	312	254	+22.9%	

2019 年、Edenred は 310 億ユーロの取引金額を扱いました。デジタル化率は全体の 83%以上にのぼり、2018 年から 3 ポイント増加しました。この状況は、2022 年までに 85%超のデジタル化率というグループの目標に合致しています。

● 総収益：18.0%増の 16 億 2600 万ユーロ

2019 年の総収益は 16 億 2600 万ユーロと 18.0%増加し、連結範囲の変更によるプラスの影響 (+5.1%) と、マイナス気味の為替の影響 (-0.9%) を通年で考慮済みです。対前年同期成長は、2018 年と比べて 13.8%でした。

第 4 四半期の総収益は 4 億 5600 万ユーロで、2018 年第 4 四半期の報告ベースで 17.7%増加し、対前年同期で 12.5%増加しました。連結範囲はこの期間の収益にプラスの影響を与え (+5.4%)、為替の影響はわずかにマイナス (-0.1%)、ベネズエラの影響はごくわずか (+0.1%) でした。

● 営業収益：18.3%増の 15 億 7000 万ユーロ

2019 年の営業収益は 1,5 億 7000 万ユーロ（（第 4 四半期の 4 億 4,500 万ユーロを含む）で、プラスの効果 (+5.3%) およびマイナスの為替の影響 (-0.9%) を考慮した後に報告された 18.3%の増加を達成しました。対前年同期営業収益の伸びは、通期で 13.9%、第 4 四半期は 13.6%でした。

²監査が完了し、監査役は全体登録文書が提出される前に意見を発表します。

2019年に、Edenredは、グループが事業を展開するすべての事業ラインおよびすべての地域で2桁パーセント台の営業収益増となりました。

● 事業ライン別営業収益

(単位：百万ユーロ)	2019	2018	% 比較 (実績ベース)	% 比較 (対前年同期)
福利厚生ソリューション	975	854	+14.1%	+13.0%
モビリティソリューション	409	336	+21.8%	+15.8%
その他のソリューション	186	137	+35.6%	+14.9%
合計	1,570	1,327	+18.3%	+13.9%

福利厚生ソリューションの営業収益は、2019年に9億7500万ユーロとなり、連結合計の62%、第4四半期の2億7600万ユーロを占めました。営業収益は、報告ベースで通期で14.1%（対前年同期+13.0%）増加し、第4四半期だけでも17.0%（対前年同期+11.8%）増加しました。NextFrontier戦略による事業活動の有効性、特に中小企業に焦点を当てた販売戦略の展開は、堅固な組織的成長を生み出すのに役立ちました。また、この業績には、Edenredの技術的リーダーシップも反映されており、モバイル決済については約20カ国で計32件のApple Pay、Google Pay、Samsung Payプログラムに対応、5カ国でアプリ間支払いが利用可能になりました。アプリ間の支払いでは、ユーザーはDeliveroo、Uber Eats、DejBoxなど40以上の異なる事業パートナーを通じて食事を注文できます。また、2019年にはヨーロッパで複数の従業員雇用プラットフォームを取得しました。これらの革新的なデジタルソリューションは、従業員の定着、モチベーション、購買力の向上が狙いです。特にヨーロッパ市場におけるEdenredの新しい市場で、真の成長とクロスセル（複数品目同時売り込み）開拓のよい機会となります。

モビリティソリューションは、現在グループの事業の26%を占めていますが、2019年の営業収益は21.8%（対前年同期+15.8%）増加し、4億900万ユーロとなりました。第4四半期の営業収益は、報告書ベースで25.8%（対前年同期+17.7%）増加し、1億1400万ユーロとなりました。報告書ベースの成長には、2019年1月に買収した英国のナンバー4の燃料カードプログラムマネージャーであるThe Right Fuelcard Company（TRFC）の業績が含まれます。堅調な対前年同期成長は、販売チーム、特にブラジルの堅調な業績と、ヨーロッパの軽車両のため最近開始されたソリューションの成功を反映しています。さらに、ブラジルのメンテナンスやヨーロッパの相互運用可能な有料ソリューションなどの付加価値サービスは、良好な価格率で増加しました。

企業間決済サービス、報酬プログラム、公共プログラムを含むその他のソリューションは、2019年に1億8600万ユーロの営業収益を生み出し、報告書ベースで35.6%（対前年同期+14.9%、第4四半期

は 15.2%) 増で、5500 万ユーロとなりました。この堅調な業績は、2019 年 1 月から連結された買掛金プロセスの最適化に特化した北米のフィンテック企業 CSI の統合と、組織的に開発されたコーポレート・ペイメント・サービスの健全な展開の両方を反映しています。

● 地域別営業収益

(単位：百万ユーロ)	2019	2018	% 比較 (実績ベース)	% 比較 (対前年同期)
ヨーロッパ	884	755	+16.9%	+13.0%
ラテンアメリカ	559	497	+12.5%	+14.4%
その他全域	127	75	+70.9%	+19.3%
合計	1,570	1,327	+18.3%	+13.9%

ヨーロッパでは、報告書ベースで 2019 年の連結営業収益全体の 56%を占める 8 億 8400 万ユーロとなり、営業収益は 16.9% (対前年同期+13.0%) 増加しました。2019 年第 4 四半期の営業収益は、報告書ベースで 18.3% (対前年同期+13.2%) 増加し、2 億 5400 万ユーロとなりました。

フランスでは、2019 年の営業収益は 2 億 6400 万ユーロで、報告書ベースで通期で 10.2% (前年同期+10.2%)、第 4 四半期では 13.6%増加しました。2019 年には、チケットレストランや従業員雇用プラットフォーム ProwebCE などの従業員向けの福利厚生が、特にマーケティングミックスの改善、革新的デジタル製品、および中小企業セグメントの収益を増やすという成功した推進要因のおかげで、急速な成長を遂げました。モビリティソリューションの優れた業務実績は、特に軽車両向けの専用ソリューションの開発によって達成されました。

フランスを除くヨーロッパの営業収益は、報告書ベースで 2019 年に 20.0% (対前年同期+14.3%) 増の 6 億 2000 万ユーロでした。第 4 四半期の当地域の営業収益は、報告書ベースで 20.4% (対前年同期+13.0%) 増加し、1 億 7700 万ユーロとなりました。従業員福利厚生は、地域全体で力強い推進局面を経験しました。モビリティソリューションの需要は、イタリア、ドイツ、オーストリアに代表される有料料金支払いや VAT 回収サービスなどの軽車両部門と付加価値サービス部門で急増しました。

ラテンアメリカの営業収益は 5 億 5900 万ユーロで、報告書ベースで 12.5%増加しました (対前年同期+14.4%)。当地域は、グループの年間営業収益の 36%を占めました。2019 年第 4 四半期の営業収益は、報告に伴い 12.9%増加し (対前年同期+13.7%)、1 億 5600 万ユーロとなりました。

ブラジルでは、2019 年に営業収益は対前年同期で 14.5%増加し、第 4 四半期だけでも対前年同期 19.7%³増加しました。この良好なブラジルの業績は、福利厚生ソリューションとモビリティソリュー

³ ブラジルの収益評価の分類変更を除くと、この増加は 15.1%であったため、第 4 四半期のプラスの影響 (通期での中間的な影響) となりました。付録 16 ページを参照してください。

ションの両方での急速な組織的成長によるもので、メンテナンスと料金支払いサービスが好調なスタートを切りました。

ヒスパニック系ラテンアメリカでは、2019年の営業収益は対前年同期で14.4%増加しました。この新年度における2桁の組織的成長は、グループの2つの主要事業部門が地域全体で好調な業績を示したことです。第4四半期の営業収益は、主にメキシコの景気減速により、対前年同期1.8%減少しました。現在の不況の中で、燃料価格の不利な比較基準の影響は、予想どおり現地のモビリティソリューションの成長に影響を与えました。また、福利厚生ソリューションでは、Navideños（ナビデニョス、クリスマス）の特典を授与するためのルール変更が続いて、Edenredは年末にこの製品に関連する問題のある取引量を大幅に削減することに決定しました。

他の地域の営業収益は、報告書ベースで70.9%（対前年同期+19.3%）増加し、1億2700万ユーロとなり、2019年のグループ全体の営業収益の8%を占めています。好調を示す報告は、2019年1月からのCSIの統合によるものでしたが、これは特にアラブ首長国連邦の給与カード事業の良好な業績によって達成されました。またこれは、銀行労働者の日常生活を改善するために設計された新しいデジタルサービスを含むように拡大しました。

● その他の収益：5600万ユーロ

2019年末の30億ユーロのフロート⁴に基づいて、その他の収益は年間で5600万ユーロ増加し、報告されたように10.4%（前年同期+11.0%）増加しました。2019年に、グループはユーロ圏外の特定のヨーロッパ諸国の金利のわずかな上昇の恩恵を受けましたが、ラテンアメリカの金利低下の影響も受けました。

● 償却前利益：24.8%増の6億6800万ユーロ

償却前利益は2018年の5億3600万ユーロに対し、2019年は6億6800万ユーロで、報告書ベースで24.8%増加し、対前年同期で13.8%でした。償却前利益率は41.1%で、対前年同期で2.2ポイント上昇しました。IFRS 16の影響を除くと、増加は0.4ポイントでした。

● 税引前利益：18.3%増の5億4,500万ユーロ

税引前利益は2019年に報告ベースで18.3%上昇し、2019年半ばに発表された税引前利益が5億2000万ユーロから5億5000万ユーロと予想されたレンジで推移し、過去最高の5億4500万ユーロに達しました。税引前利益は為替の影響により600万ユーロ減少しましたが、通年で2200万ユーロ増加しました。対前年同期に、税引前利益は6800万ユーロ、14.8%上昇しています。

⁴フロートは、企業の顧客による資金の先行納入から運営運転資金の一部に対応しています。

地域別営業税引前利益：

(単位：百万ユーロ)	2019	2018	% 比較 (実績ベース)	% 比較 (対前年同期)
ヨーロッパ	280	234	+20.0%	+14.3%
ラテンアメリカ	204	188	+8.6%	+9.9%
その他全域	19	5	+269.1%	+106.1%
ホールディング&その他	(14)	(17)	-14.2%	-31.6%
合計	489	410	+19.3%	+15.3%

2019年に営業税引前利益は19.3%増加し、4億8900万ユーロとなりました。

ヨーロッパでは、グループの事業レバレッジの改善、地域主要国の収益性の上昇、新規に買収した事業の寄与を反映して、税引前利益は20.0%増加しました。

ラテンアメリカでは、営業税引前利益は報告書ベースで8.6%、対前年同期で9.9%増加しました。健全な成長率は、ヒスパニックラテンアメリカのマクロ経済環境の不利な状況と、特に第4四半期のメキシコの燃料価格の不利な比較基準によって減少し、税引前利益率に悪影響を及ぼしました。

● 連結通期純利益：3億1200万ユーロ

2019年の連結通期純利益は2018年の2億5400万ユーロに対し、3億1200万ユーロとなり、22.9%増加しました。

その他の収入と費用は、2018年の3100万ユーロの費用に対し、2019年の費用は2,500万ユーロでした。合計には、2019年に行われた企業買収で発生した費用、資産減損損失、リストラ費用の大部分から成る特別な費用が含まれていました。

純利益には、純財務費用（2018年の3700万ユーロに対し3500万ユーロ）、純所得税費用（2018年の1億1900万ユーロに対し1億5300万ユーロ）、非支配株主利益（2018年の3100万ユーロに対し2019年は3400万ユーロ）も考慮されています。

• 堅固なキャッシュ・フローの創出

Edenred のビジネスモデルは、2019 年に営業活動からの運転資金（FFO）の適用の前に事業からの資金を 5 億 2400 万ユーロに引き上げ、報告書ベースで 30.9%の増加（対前年同期 16.5%）に相当する重要なキャッシュフローを生み出します。

12 月にメキシコで Navideños（クリスマス）プログラムに関連する額が減少したにもかかわらず、Edenred は 2019 年に 4 億ユーロのフリーキャッシュフローを生み出しました。2019 年 12 月 31 日、目標購入のために供する 7 億 8200 万ユーロと配当分配、少数株主持分、株式買い戻しプログラムに割り当てられた 1 億 3400 万ユーロを考慮すると、グループの純債務は 2018 年 12 月 31 日時点の 6 億 5900 万ユーロに対し 2019 年は 1 億 2900 万ユーロでした。償却前利益に対する純負債の比率は、2019 年末で 1.9 です。

• バランスのとれた債務プロファイル

2019 年の負債コストは 0.8%、2018 年は 1.2%で、0.4%減少しました。負債の平均満期は 5 年に近いものとなります。グループは、スタンダード&プアーズによって「強力な投資適格（BBB+）」格付けを与えられています。

2019 年 9 月、Edenred は、特に良好な財務状況（-1.53%の満期満期への利回り）で、2024 年に予定されている新規および/または既存株式（OCEANE）に対して、約 5 億ユーロの総名目額に転換可能な債券の売却に成功しました。本売り出しの純収益は、潜在的な外部成長事業の資金調達を含む一般的な企業目的で当社が使用します。

2019 年のハイライト

• Edenred、2019 年 10 月のキャピタル・マーケット・デーで 2019-2022 年の新戦略 NextFrontier（ネクストフロンティア）を発表

NextFrontier は、前身の FastForward 戦略（2016-2018）の下でグループの抜本的な変革によって生み出された強固な基盤の上に構築され、Edenred は規模を拡大し、新たな成長のための勢力を構築することができました。

Edenred は、日常的な仲間としての職場の人々の職能に沿って、より持続可能で収益性の高い成長を生み出すために、独自のプラットフォームモデルを活用する予定です。

• Edenred、CSI と TRFC の買収を完了

2019 年 1 月、Edenred は、北米における企業間決済ソフトウェアのリーディングプロバイダーのひとつ Corporate Spending Innovations（CSI）の買収を完了し、また、The Right Fuelcard

Company (TRFC) グループでイギリスの第4位の燃料カードプログラム管理会社の株式資本の80%を取得しました。両社は2019年1月1日以降、Edenredの財務諸表に完全に連結されています。

- **Edenred、ヨーロッパで従業員エンゲージメントプラットフォームを買収**

2019年1月、ベルギーのMerits & BenefitsとEkivitaを買収し、同国の従業員エンゲージメントプラットフォーム市場をリードし、5月にはイタリアの従業員エンゲージメントプラットフォームのナンバーワン事業者であるEasy Welfareを買収しました。2019年7月、Edenredはルーマニアで従業員エンゲージメントプラットフォームの開発パイオニアであるBenefit Onlineの発行済み株式をすべて取得しました。

- **Edenred、ブラジルの福利厚生ソリューション市場でItaú Unibancoと独占的流通パートナーシップを開始**

2019年9月から、Itaú UnibancoはブラジルでEdenredの従業員福利厚生を独占的に供給しています。新しい流通チャネルは、2020年から徐々に強化される予定です。Edenredの既存の販売組織を強化し、潜在的なブラジルの従業員福利厚生市場での成長を加速するのに役立ちます。

- **Edenred、アラブ首長国連邦の給与カード市場でのリーダーシップの地位を強固に**

2019年12月、Edenredはアラブ首長国連邦で造幣局の給与カードポートフォリオを買収し、C3ソリューションがすでに100万人以上のユーザーを誇るUAE市場でのリーダーシップの地位を強化しました。合計160万人以上のユーザーを抱えるEdenredは、B2B2C仲介プラットフォームモデルとグローバルテクノロジー資産に関連する実質的な規模の効果の恩恵を受けるでしょう。この取引は2020年から連結税引前利益に拡大される予定です。

直近の活動

- **Edenred、モビリティソリューションをヨーロッパで拡大**

2020年2月、Edenredは2019年9月にヨーロッパの輸送機関会社に対する税金還付を専門とするリトアニア企業EBV Financeを買収する契約を締結しました。Edenredは新しい事業体⁵に60%の権益を持つようになりました。この取引は2020年から連結税引前利益に寄与しています。

- **Edenred、社会活動と環境基準を初めて資金調達手段のひとつに適用**

2020年2月、Edenredは複数の保証機関と再交渉し、その額を7億ユーロから7億5000万ユーロに引き上げ、2023年7月から2025年2月までの延長オプションを設け、財務状況を改善したと発表しました。Edenredは初めて、資金調達コストの計算に環境と社会活動の評価基準を導入しました。

⁵EdenredはEBV Financeに60%の権益を持ち、前株主のEBVグループは40%の権益を保有しています。新しい事業体は、2020年2月以降、Edenredの財務諸表に完全に統合されています。

- 健康的で持続可能な食習慣を促進する - Edenred は、そのソリューションを使用して取引先と従業員の間で 85%の食料意識率（2018 年の 30%）に達することを目指しています。
- 地球温暖化対策 – Edenred は、2013 年と比較して 62030 年までに温室効果ガスの排出量を 52% 削減することを目指しています（2018 年には 26% 削減）。

配当金の提案

2019 年 10 月の Edenred のキャピタル・マーケット・デーで、2019-2022 年の新戦略 NextFrontier が発表され、グループは累進配当政策⁷の導入を発表しました。当グループは、2019 年の 1 株当たり 0.87 ユーロの配当金の支払いを提案しています。これは、前年と比較して 0.01 ユーロの増加を意味します。株主は、配当金を現金で 100%、10%の割引で株式 100%の受け取りを選択することができます。配当金は、2020 年 5 月 7 日に開催される Edenred の定時株主総会で採決されます。

2020 年の見通し

Edenred は NextFrontier 戦略の効率的な展開により、すべての地域と事業ラインで持続的なビジネス成長を続けようとしています。

グループは、NextFrontier 戦略の 2020 年の目標、すなわち以下を確認しています。

- 対前年同期営業収益の 8%超の伸び
- 対前年同期償却前利益の 10%超の伸び
- 65%⁸超のフリー・キャッシュ・フロー/償却前利益の変換率

今後の発表予定

2020 年 4 月 23 日：2020 年第 1 四半期の収益発表

2020 年 5 月 7 日：定期株主総会

2020 年 7 月 27 日：2020 年上半期決算

2020 年 10 月 22 日：2020 年第 3 四半期の収益発表

⁶パリ協定の目標に沿った「サイエンス・ベース・ターゲット」イニシアチブの方法論を使用して計算された目標。

⁷2020 年から少なくとも年間 0.01 ユーロの増加（2019 年に対して支払われた配当金）。

⁸一定の規制と方法に基づいています。

【エデンレッドグループについて】

エデンレッドは、働く人々の毎日を支えるサービスと決済プラットフォームの世界的リーダーで、導入企業 85 万社、その従業員 5000 万人、加盟店 200 万店をつなぎ、世界 46 カ国で展開しています。

エデンレッドは目的別に決済ソリューションを提供しており、その種類は福利厚生向け（食事券、電子食事カード）、モビリティ向け（燃料カード、通勤バウチャー）、インセンティブ（ギフトカード、従業員エンゲージメントプラットフォーム）、企業間決済（コーポレートペイメント）サービス（バーチャルカード）など多岐にわたります。従業員の福利厚生と購買力を高め、企業の魅力と利便性を上げ、雇用市場と地域経済を活性化することを目指しています。

エデンレッドグループの社員 1 万人は、働く世界がより安全かつ効率的で利用者にやさしい経済圏となるよう、日々の業務に取り組んでいます。

世界規模の技術基盤により、2019 年の取引数は 25 億件、モバイルアプリをはじめオンラインプラットフォームやカードによる取引を中心に、取引金額が 310 億ユーロを超えました。

エデンレッドは ユーロネクスト・パリ証券取引所に上場しており、CAC Next 20、FTSE4Good、DJSI Europe、MSCI Europe の主要銘柄に含まれています。

エデンレッド 企業ホームページ www.edenred.com

本プレスリリース内のロゴや商標は、エデンレッド、エデンレッドの子会社または第三者の登録商標です。所有者の事前の書面による同意なしに商業目的で使用することはできません。

【エデンレッドジャパンについて】

株式会社エデンレッドジャパン（旧パークレーヴァウチャーズ）は、日本における食事補助ソリューション「チケットレストラン（Ticket Restaurant®）」のパイオニアおよびマーケットリーダーで、エデンレッド（Edenred）の 100%子会社です。

エデンレッドジャパン 企業ホームページ <https://www.edenred.jp>

チケットレストラン ソリューションサイト <https://www.ticketrestaurant.jp>

働く人の福利厚生ニュース Workers Bistro <https://workers.ticketrestaurant.jp/>

公式 Twitter アカウント https://twitter.com/Ticket_RestJP

公式 Facebook アカウント <https://www.facebook.com/TicketRestaurantJapan>

公式 Instagram アカウント <https://www.instagram.com/edenredjapan/>

公式 YouTube チャンネル <https://www.youtube.com/user/EdenredJP>



Edenred は 2020 年に 10 周年を迎えます。

【報道関係者のお問い合わせ】

株式会社エデンレッドジャパン

マーケティング&コミュニケーション部 神田

TEL: 03-3233-8151 Email: erjp-pr@edenred.com



補足資料

財務情報を適切に理解するために必要と思われる参考資料と用語集

a) 主な用語

- **前年同期比、企業連結の範囲の変更の影響、為替変動**

前年同期比または本業の成長は、比較可能な成長、すなわち一定の為替レートと連結範囲での成長に対応しています。この指標は、グループの業績を反映しています。

事業活動の変化（前年同期または本業の成長）は、為替変動や企業買収や処分の影響に合わせて調整された、現在の期間と比較期間の間の金額の変化を表します。

企業買収の影響は、当期の報告金額から除外されます。処分の影響は、比較期間に報告された金額から除外されます。この2つの金額の合計は、連結の範囲または事業領域効果の変更の影響と呼ばれます。

事業活動の変動の計算は、比較期間に適用可能な為替レートで換算され、比較期間の金額で除算することによって調整されます。

為替変動は、報告期間の為替レートで換算された報告期間の金額と、比較期間に適用可能な換算レートで換算された報告期間の金額との差額です。

- **取引金額**

取引金額は、福利厚生、インセンティブ、公共プログラム、企業間決済サービスの総発行額に加え、モビリティソリューションおよびその他のソリューションの処理金額で構成されます。

- **発行額**

発行額は、Edenredが発行する決済ソリューションに事前に充当された額面価格の合計金額です。

- **処理金額**

処理金額は、取引処理の時点で支払い商品に支払われた処理の合計金額を表します。

b) 2019 年通期財務報告書に含まれる代替業績評価指標

以下に概説する代替業績測定指標は、通期財務報告書に会計データを表示し、照合します。

指標値	Edenred の 2019 年の連結財務諸表の参照注記
営業収益	営業収益は以下に対応します。 <ul style="list-style-type: none">• Edenred が管理するプリペイドバウチャーによって発生する営業収益• インセンティブプログラム、福祉、イベント関連サービスなどの付加価値サービスによる収益• クライアント企業に請求される金額に対応し、ソリューションの送達時に承認される受取金額
その他の収益	その他の収益は、次の期間に現金を投資することによって生じる利息です。 <ul style="list-style-type: none">• 伝票の発行日および払い戻し日• 入金日とカードの償還日 利息は営業収益の構成要素を表し、総収益の決定に含まれます。
償却前利益	この合計金額は、総収益（営業収益およびその他の収益）の減少営業費用に対応します。
税引前利益	この合計金額は、営業費用、減価償却費（主に無形資産、内部生成または総収益（営業収益およびその他の収益）の減少に相当する取得した資産および非営業規定を含む「その他の収益および費用前の営業利益」です。これは、経営の経済業績を反映して、上級管理職やその他の役員報酬を決定するためのベンチマークとして使用されます。
その他の収入及び費用	税引前利益は、株式対象企業から純利益を除外し、「株式対象企業からの純利益のシェアを含む営業利益」に計上されたその他の利益および費用を除外します。
運用資金（FFO）	連結財務諸表の注記 10.1 を参照してください。
	連結キャッシュ・フロー計算書（第 1.4 部）を参照してください。

c) 2019 年通期財務報告書に含まれていない代替業績評価指標

指標

Edenred の 2019 年連結財務諸表との定義と調整

その他の収益に合わせて調整された 税引前利益 に対応します。

営業税引前利益

連結財務諸表に従い、2019 年 12 月 31 日現在の税引前利益は 4 億 8900 万ユーロに相当し、以下を含みます。

- 5 億 4500 万ユーロの 税引前利益
その他の収益でマイナス 5600 万ユーロ。

フリーキャッシュフロー

フリーキャッシュフローは、無形資産および有形固定資産、工場および設備への投資を減らす営業活動によって生み出される現金に相当します。

営業収益

単位：百万ユーロ	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		年度	
	2019	2018	2019	2018	2019	2018	2019	2018	2019	2018
ヨーロッパ	213	183	209	179	208	179	254	214	884	755
フランス	69	63	59	55	59	54	77	67	264	239
フランス以外全域	144	120	150	124	149	125	177	147	620	516
ラテンアメリカ	128	119	138	124	137	116	156	138	559	497
その他全域	28	17	32	18	32	18	35	22	127	75
合計	369	319	379	321	377	313	445	374	1,570	1,327

単位：%	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		年度	
	実績ベース	変更 L/L	実績ベース	変更 L/L	実績ベース	変更 L/L	実績ベース	変更 L/L	実績ベース	変更 L/L
ヨーロッパ	+16.4%	+13.8%	+16.4%	+13.4%	+16.4%	+11.7%	+18.3%	+13.2%	+16.9%	+13.0%
フランス	+9.0%	+9.0%	+8.2%	+8.2%	+9.2%	+9.2%	+13.6%	+13.6%	+10.2%	+10.2%
フランス以外全域	+20.3%	+16.3%	+20.0%	+15.6%	+19.4%	+12.7%	+20.4%	+13.0%	+20.0%	+14.3%
ラテンアメリカ	+7.3%	+13.9%	+12.5%	+15.1%	+17.3%	+15.1%	+12.9%	+13.7%	+12.5%	+14.4%
その他全域	+64.1%	+20.9%	+73.5%	+23.1%	+79.8%	+16.3%	+66.6%	+17.3%	+70.9%	+19.3%
合計	+15.6%	+14.2%	+18.1%	+14.6%	+20.3%	+13.2%	+19.0%	+13.6%	+18.3%	+13.9%

その他の収益

単位：百万ユーロ	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		年度	
	2019	2018	2019	2018	2019	2018	2019	2018	2019	2018
ヨーロッパ	4	4	4	3	4	3	5	4	17	14
フランス	2	2	1	1	1	1	2	2	6	6
フランス以外全域	2	2	3	2	3	2	3	2	11	8
ラテンアメリカ	9	8	9	8	10	8	4	8	32	32
その他全域	1	1	2	1	2	1	2	2	7	5
合計	14	13	15	12	16	12	11	14	56	51

単位：%	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		年度	
	実績ベース	変更 L/L	実績ベース	変更 L/L	実績ベース	変更 L/L	実績ベース	変更 L/L	実績ベース	変更 L/L
ヨーロッパ	+11.9%	+12.0%	+28.5%	+28.8%	+29.5%	+30.1%	+15.2%	+14.6%	+21.0%	+21.1%
フランス	-1.3%	-1.3%	-1.4%	-1.4%	+6.0%	+6.0%	-1.3%	-1.3%	+0.4%	+0.4%
フランス以外全域	+24.0%	+24.1%	+56.2%	+56.7%	+45.8%	+46.7%	+25.2%	+24.3%	+36.7%	+36.8%
ラテンアメリカ	+1.9%	+5.4%	+17.2%	+17.2%	+24.9%	+20.3%	-37.4% ⁹	-38.4% ⁹	+0.9%	+0.4%
その他全域	+42.5%	+66.0%	+59.3%	+90.0%	+88.4%	+77.3%	-1.1%	-4.1%	+42.9%	+51.9%
合計	+7.9%	+12.0%	+23.9%	+26.7%	+31.7%	+28.1%	-17.8%⁹	-18.9%⁹	+10.4%	+11.0%

⁹ ラテンアメリカで報告されたように、ブラジルにおける収益評価の分類変更を除く現地の規制の変更によるその他の第4四半期の収益は対前年同期 17.4%、実績 18.4%、およびグループの報告によると対前年同期 14.3%、実績 15.4%増加しました。

ブラジルにおける取引先の迅速な払い戻しに関連する収益の分類変更に従う四半期別の2019年見積り営業収益およびその他の収益

グループ 営業収益	第1四 半期	第2四 半期	第3四 半期	第4四 半期	年度
2019年実績	369	379	377	445	1 570
2019試算	371	380	379	440	1 570

グループ その他の収益	第1四 半期	第2四 半期	第3四 半期	第4四 半期	年度
2019年実績	14	15	16	11	56
2019試算	12	14	14	16	56

ラテンアメリカ 営業収益	第1四 半期	第2四 半期	第3四 半期	第4四 半期	年度
2019年実績	128	138	137	156	559
2019試算	130	139	139	151	559

ラテンアメリカ その他の収益	第1四 半期	第2四 半期	第3四 半期	第4四 半期	年度
2019年実績	9	9	10	4	32
2019試算	6	8	8	10	32

総収益

単位：百万ユーロ	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		年度	
	2019	2018	2019	2018	2019	2018	2019	2018	2019	2018
ヨーロッパ	217	187	213	182	212	182	259	218	901	769
フランス	71	65	60	56	60	55	79	69	270	245
フランス以外全域	146	122	153	126	152	127	180	149	631	524
ラテンアメリカ	137	127	147	132	147	124	160	146	591	529
その他全域	29	18	34	19	34	19	37	24	134	80
合計	383	332	394	333	393	325	456	388	1,626	1,378

単位：%	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		年度	
	実績ベース	変更 L/L	実績ベース	変更 L/L	実績ベース	変更 L/L	実績ベース	変更 L/L	実績ベース	変更 L/L
ヨーロッパ	+16.3%	+13.7%	+16.6%	+13.6%	+16.6%	+12.0%	+18.2%	+13.2%	+17.0%	+13.2%
フランス	+8.7%	+8.7%	+7.9%	+7.9%	+9.2%	+9.2%	+13.3%	+13.3%	+9.9%	+9.9%
フランス以外全域	+20.3%	+16.4%	+20.5%	+16.2%	+19.8%	+13.3%	+20.5%	+13.2%	+20.3%	+14.7%
ラテンアメリカ	+6.9%	+13.3%	+12.8%	+15.3%	+17.7%	+15.4%	+10.0%	+10.8%	+11.8%	+13.6%
その他全域	+62.9%	+23.5%	+72.8%	+26.8%	+80.2%	+19.7%	+62.3%	+16.0%	+69.3%	+21.2%
合計	+15.3%	+14.1%	+18.3%	+15.0%	+20.7%	+13.8%	+17.7%	+12.5%	+18.0%	+13.8%

償却前利益、営業税引前利益 および 税引前利益

単位：百万ユーロ	2019	2018	実績ベース	変更 L/L
ヨーロッパ	359	284	+26.6%	+14.1%
フランス	86	66	+30.1%	+17.6%
フランス以外全域	273	218	+25.6%	+13.0%
ラテン アメリカ	275	251	+9.6%	+7.9%
その他全域	42	13	+228.2%	+60.1%
ホールディングその他	(8)	(12)	-29.9%	-50.0%
償却前利益	668	536	+24.8%	+13.8%

単位：百万ユーロ	2019	2018	実績ベース	変更 L/L
ヨーロッパ	280	234	+20.0%	+14.3%
フランス	59	49	+20.7%	+20.5%
フランス以外全域	221	185	+19.8%	+12.6%
ラテン アメリカ	204	188	+8.6%	+9.9%
その他全域	19	5	+269.1%	+106.1%
ホールディングその他	(14)	(17)	-14.2%	-31.6%
営業税引前利益	489	410	+19.3%	+15.3%

単位：百万ユーロ	2019	2018	実績ベース	変更 L/L
ヨーロッパ	297	248	+20.0%	+14.7%
フランス	65	55	+18.4%	+18.2%
フランス以外全域	232	193	+20.5%	+13.6%
ラテン アメリカ	236	220	+7.5%	+8.6%
その他全域	26	10	+163.7%	+80.8%
ホールディングその他	(14)	(17)	-14.2%	-31.6%
税引前利益	545	461	+18.3%	+14.8%

貸借対照表要約

単位：百万ユーロ	2019年12月	2018年12月
資産	月	月
営業権	1,604	976
無形固定資産	706	432
不動産、工場、設備	169	52
関連会社への投資	69	66
その他の非流動資産	169	123
フロート（売掛金、純）	2,142	1,949
フロートを除く運転資本（資産）	290	233
定期預金	1,864	1,402
現金及び現金同等物	1,873	2,037
資産合計	8,886	7,270

単位：百万ユーロ	2019年12月	2018年12月
負債	月	月
自己資本合計	(1,043)	(1,451)
負債総額及びその他の金融負債	3,163	2,696
引当金及び繰延税金	239	215
流通伝票（フロート）	5,161	4,959
フロートを除く運転資本（負債）	1,366	851
負債合計	8,886	7,270

	2019年12月	2018年12月
	月	月
総運転資本	4,095	3,628
そのうちフロート：	3,019	3,010

純利益、資本の部からフリーキャッシュフローへ

単位：百万ユーロ		2019年12月	2018年12月
+	親会社の所有者に帰属する当期純利益	312	254
+	非支配権益	34	31
+	持分法による企業からの配当金	9	12
-	支払った所得税と所得税費用の差額	-8	-18
-	非現金収入及び費用	177	121
=	その他の収入・費用（FFO）前の事業からの資金	524	400
+	運転資金の減少（増額）	369	404
+	制限付き現金の繰返減額（増加）	-395	-279
=	営業活動によるキャッシュ・フロー	498	525
-	経常支出	-98	-90
=	フリー・キャッシュ・フロー（FCF）	400	435